

四日市での産業安全塾開講について

2015年7月16日

石油化学工業協会

石油化学工業協会では、2012年度から田村昌三東京大学名誉教授のご指導のもと、保安教育強化の一環として東京にて石油・化学分野に関する「産業安全論」を開講している。

本年は、初の試みとして、東京地区での開講とは別に、コンビナート地域である四日市市に於いて三重県主催にて「産業安全塾」要約版の集中講義を行う。

記

1. 開講の狙い

化学・石油分野における産業安全の体系的な講義と討論を重視した講座の運営、および人材交流、情報交流の場を設けることで産業分野における、将来の安全を理解できる経営者、管理者の育成、幅広い視野を持った安全の専門家育成を目的とする。

2. 開講日程

2015年7月15日(水)～8月25日(水)の集中講義(午後、1コマ2時間の講義を2コマ)及び討議・成果発表会を計画。

3. 講座概要

安全に関する基本的な体系、最近の産業安全問題とその背景について考察し、安全文化を考慮した産業安全や現場力の強化を考える。

4. 講義の進め方

各講座は、講師による90分の講義と受講者による30分の討議で構成し、受講者の討議を重視した運営を行う。

5. その他

講義の対象及びレベル

四日市地区を中心とした化学、石油企業の保安担当課長および課長候補、製造部門管理職を対象として募集し、19名の受講者。

「産業安全塾」構成

- I. 安全の基本（講師；東京大学名誉教授 田村昌三） （7月15日（水））
- II. 産業における安全問題と背景
（講師；コスモ石油株 顧問 荒井保和） （7月15日（水））
- III. 石油・化学産業における安全の向上
 1. 産業安全に向けての産業界の取り組み （7月22日（水））
（講師；石油化学工業協会 技術部長 岩間啓一）
 2. 産業安全に向けての企業の取り組み（1） （7月22日（水））
（講師；三菱化学株 顧問 梶原泰裕）
 3. 産業安全に向けての企業の取り組み（2） （7月29日（水））
（講師；東燃ゼネラル石油株 環境安全部長 大谷知也）
- IV. 安全教育・啓発の体系化と実践
 1. 体系的安全教育プログラムと社会における安全環境の構築（7月29日（水））
（東京大学名誉教授 田村昌三）
 2. 事故事例の学び方ー事故事例から学ぶべき教訓ー （8月5日（水））
（講師；元三井化学株 技術研修センター長 半田安）
 3. 産業界における安全教育・啓発と共有化 （8月5日（水））
（講師；山陽技術振興会副会長、人材育成室室長 池上正）
- V. 総合討論
 1. テーマに基づきグループ討論 （8月10日（月））
 2. 討論結果の発表 （8月25日（火））

* 1 コマは2時間の講義予定

以 上